



さかわようちえんだより~2月号~

さ:最後までがんばる子 か:感じる心をもった子
わ:わくわくしながらチャレンジする子



令和3年1月29日
小田原市立酒匂幼稚園
園長 向笠 弘子

「みてみて!」と言って走ってくる子どもの手に、透明でキラキラ輝く氷が握られていました。氷ができたという嬉しさに冷たさも忘れていた子どもたちです。他にも、寒い中、登園してくると身支度を済ませ中あて、縄跳び、フラフープなど、寒さに負けず戸外で自分のやりたい遊びに取り組む子どもたちの姿に頼もしさを感じる今日この頃です。

“1月は行く”“2月は逃げる”“3月は去る”と言うようにあっという間に過ぎてしまいそうになる3学期ですが、子どもたちの生活は進級・就学に向けて着実に進んでいます。その姿は植物の生長に似ています。手を掛けすぎるとせっかく伸びてきたものも元気がなくなってしまいます。適度な距離で見守り、必要な時に手を掛けていきたいと思います。



今年の節分は!

今年の節分は124年ぶりに2月2日になったということをご存じですか?1太陽年が365、2422日1年が365日、1年に6時間ずつ遅くなっているそうです。このようなことから立春が今年は2月3日になり、季節を分ける節分が2月2日になったとのことです。日にちも変わりましたが、園の節分の行事も様変わり。豆まきに向けて、思い思いの素材でお面やそこから広がった衣装を作り、日々自分のお腹の中の鬼を追い出すためにどうしたらよいか考えています。鬼を追い払う練習機のようなゲームを作るクラスもあれば、パーティーを計画するクラスもあり、鬼に負けじと衣装や金棒を作り鬼を追い払う準備を万端に整えるクラスもあります。例年のように大きな行事としてできない分、子どもたちのアイデアや思いが詰まった節分になりそうです。

進級・就学に向けて

年少さんが園庭に出てくる年長さんを待ち一緒に遊ぶ姿が見られるようになってきました。中あてでは、ねらいを定めている年長さんに年少さんが「早く投げてよ!」という言葉も聞かれ、自然に関われるようになってきていることを感じます。その延長線上に、年長から年少への園生活に必要なことの引継ぎがあります。一緒に遊んだ大好きな年長さんの言うことだからこそ心に響き、受け継いでいこうとするのです。そして、教えてもらった通りにやろうと試行錯誤をするから頑張る力が育ち年長に近づいていきます。また、年長さんは、自分たちの生活を自分たちの手で進めるようになってきました。ごちそうさまの時間を自分たちで決め、その後の掃除も友達と協力をしてできるようになってきています。小学校では、友達とコミュニケーションをとりながら進めていく場面がたくさんあります。そして、『友達と協力してできた』という経験は、『友達がいるから大丈夫』という自信につながっていきます。進級・就学に向けて、子どもたちの目に見えない内面の育ちも大切にしていきたいと考えています。

さくら組2月のおだわらっ子の約束
人の話をきちんと聞きます



ほし組2月のおだわらっ子の約束
どんな命でも大切にします

うみ組2月のおだわらっ子の約束
早寝 早起きをして 朝ご飯を食べます